

平成30年度 社会福祉法人 一雅会 事業報告

1 事業報告にあたって

平成30年度は、本会の事業となる空のうさぎ保育園2年目の年、そして碧のうさぎ保育園、麦のうさぎ保育園の開園の年となりました。

本会としては、空のうさぎ保育園の安定化を図ると共に、利用者の獲得、サービスの満足度を上げると共に、碧のうさぎ保育園、麦のうさぎ保育園の建設、人材確保等確実にこなす一年となりました。

空のうさぎ保育園の施設運営についてですが、利用者も予定より多く獲得でき、苦情もほぼ無く、適切な施設運営の確保に努めることが出来ました。

碧のうさぎ保育園、麦のうさぎ保育園につきましても、無事開園に向け準備することが出来ました。

平成30年度事業報告にあたり、施設の利用者及び家族・保護者の皆様をはじめ、関係者、地域の皆様から温かいご支援、ご協力を賜りましたことを心から感謝いたします。

【平成30年度施設利用状況報告】

○空のうさぎ保育園

	目標	結果	達成率
月保育(月平均)	89.3人	88.9人	99.5%
一時保育(年間)	901人	904人	100%

月保育では2年目のため5歳児の入所が少ない状態ですが、全体的に少しずつ増え目標を達成することが出来ました。一時保育でも、キャンセル待ちが出るほどの利用者の獲得ができ、目標の900人を達成することが出来ました。

2 事業運営

定款の定める本法人事業目的達成のため、保育所を運営しました。

【全体総括】

2年目でしたが、利用者数は順調に推移することが出来、問題もなく、待機児解消に努めることが出来ました。

多様なサービスに対応できる職員の育成のため、各種研修に参加をさせました。

① 空のうさぎ保育園 定員90名

【職員の状況】(30年度3月1日現在)

園長	1名
主任保育士	1名
保育士	10名
調理員	3名 (栄養士含む)
看護師	1名
事務員	1名
嘱託医	2名 (非常勤)
非常勤、パート	13名

【施設運営状況】

入所状況については、ほぼ安定した状況の中で施設を運営することができました。

延長保育、祝日保育のサービスを提供しながら、保護者の就労支援に努めました。

職員会議、安全会議、園外研修を行い、利用者サービスの改善に向け職員間での話し合いを強化し、園の組織化を図るため、各々の役割を明確化し、職員の資質向上につながるよう努めました。

在園児家庭、地域子育て家庭への子育て支援、就労支援の充実に努めました。

特に一時保育では地域未就園児を延904名受け入れ、延長保育では19時30分までの申出制延長保育を行いました。また、祝日保育では当園児のみではなく、近隣の他園の園児の受け入れにも努めご利用いただけました。

【利用者支援状況】

朝・夕ともに長時間保育の子どもが増える中、状況に応じた職員体制や保育内容等を整備しながら子ども達が安定して過ごせるよう対応しました。

子どもの自主性・自発性の育ちの取り組みとして、保育士が先回りせず子どもが考えて行動できるよう働きかけ、子どもから引き出すことによって達成感・満足感を体験できるよう取り組みました。

園内外においても、様々な人との関わりやふれあいを大切に、喜びや感動が伝わるよう保育を進めました。

「気になる子」への対応については専門機関との連携を図り、保護者との信頼関係を築きながら、子どもに対する共通理解を深められるよう取り組みました。

また、登降園時の保護者との連絡等も丁寧に行い、保育参加や参観を進め共通理解を深めました。さらに、30年度より講師を招いての課外で英語等実施を行なうことが出来ました。

「子ども一人ひとりを大切にし、保護者からも信頼され地域に愛される保育園を目指します」の理念を持って認可保育園としての保育内容の充実に努めてきました。

【利用者状況推移】(30年度3月1日現在)

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
30年度	9	15	18	18	21	12	93

【年間利用状況】

月保育(各月月初人員)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
83	83	84	84	87	91	92	91	93	93	93	93	1067	88.9

一時保育(月総計)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
47	80.5	92.5	93	71.5	69	80	85	45.5	75	84	81	904

【主なできごと】

資源回収(偶数月)		10月	運動会
4月	入園式	10月	甲冑隊(年長)
4月	誕生会(毎月)	10月	秋の徒歩遠足
4月	家庭訪問(新入園児及び希望者)	10月	科学館体験実習(年長)
4月	保育カウンセラー(年5回)	11月	交通安全教室(年中)
4月	野菜の苗植付け	11月	移動動物園
4月	保育参観(年2回)	11月	七五三
5月	春の遠足	12月	クリスマス会
5月	バルーンアートショー トントさん	1月	個人懇談
6月	園児歯科検診	1月	ちびっこかいがてん
6~7月	小学校プール利用(5回程度)	1月	講演会 防災 市防災危機担当
7月	工作教室(年長)	2月	節分
7月	七夕会	2月	発表会
7月	プール開き	3月	ひなまつり
7月	交通安全教室(年長)	3月	交通安全教室(年長)
7月	夏まつり	3月	入園説明会
7~8月	職場体験実習 高校生	3月	お別れ会
8月	プチジャズ	3月	修了式
9月	人形劇 むすび座	3月	卒園式
9月	保護者会企画 レゴランドへGO(3月 again)		
9月	視力・聴力検査(4・5歳児)		
9月	敬老参観		

【その他について】

(1) 安全管理

- 防災訓練 毎月1回避難訓練、消火訓練、年に1回の通報訓練を実施
- 防災訓練 年に4回の防犯訓練
- 健康管理 職員は毎月の検便(調理員看護師は2回)
- 健康管理 園児は年に2回の健康診断・歯科検診・尿検査、年に1回の視力聴力検査
- 健康管理 毎月の身体測定、毎日の検温及び視診
- 健康管理 健康管理には最善の注意を払い、伝染病については保護者に確認・掲示連絡
- 衛生管理 危険箇所、施設の衛生管理についての点検整備及び修繕
- 安全管理 交通安全教室を行ない関係機関と連携を取ること

(2) 地域交流

- ・ 祖父母等と甲冑作りその後甲冑披露
- ・ 運動会で未就園児等参加種目を設け地域交流が出来る機会を作る
- ・ 小学校プール及び体育館利用・地域での救急研修会等への参加

(3) 実習生・ボランティア

- ・ 高校の受入校(1校)実習実日数(1日)実人員 2名
- ・ 高校の受入校(1校)実習実日数(3日)実人員 2名
- ・ 高校の受入校(1校)実習実日数(5日)実人員 1名
- ・ 高校の受入校(1校)実習実日数(5日)実人員 3名

② 碧のうさぎ保育園 新設工事事業

定員 90名

総事業費 : 351,392,984円

借入

福祉医療機構 : 126,400,000円

愛知県社会福祉協議会 : 10,000,000円

③ 麦のうさぎ保育園 新設工事事業

定員 90名

総事業費 : 295,573,100円

借入

福祉医療機構 : 77,200,000円

愛知県社会福祉協議会 : 10,000,000円

3 法人事務局主要事業

(1) 事業計画・予算等の総括

平成29年度事業報告、決算等の原案、平成30年度事業計画、予算及び補正予算の原案等を取りまとめ、理事会に提案し、承認を得ました。

(2)指導監査

愛知県と刈谷市による指導監査

愛知県による法人及び施設の適正運営のための指導監査が、下記により行われました。法人の契約規則の制定についての指導がなされ、速やかに改善しました。

法人及び空のうさぎ保育園 11月16日

4 法人事業苦情内容及び結果の公表

① 空のうさぎ保育園

特になし